



2年生 職場体験



5月26日に2年生がキャリア教育の一環として『職場体験学習』をしました。今年は、八幡東区内を中心とした15の事業所に生徒が仕事を体験しに行くというものです。幼稚園、保育園、工務店、老人施設、鮮魚店、飲食店、病院、美容院など様々な事業所で働くことの大変さを学びました。11月には2泊3日で山口県の萩市で民泊をして『農漁村体験学習』をします。中学卒業後の進学だけでなく、さらにその先を見越した、進路選択ができるように様々な取り組みを行っていきます。

1年生 皿倉清掃登山

本校で取り組んでいる環境教育の一環として、1年生が5月22日に皿倉清掃登山を実施しました。朝、ピロティーに集合して、皿倉山を登山しながらゴミを集めてまわりました。頂上下で最後のゴミを集め、食事をした後に頂上からの景色をスケッチするために移動したら、頂上に設置されているベンチの下にたくさんのたばこの吸い殻が落ちていてびっくりしたそうです。たばこの吸い殻は大人のマナーの問題です。

大人は子どもの模範になるようになりたいものです。



6月行事

6日(土) グランドゴルフ大会 部活動壮行会	17日(水) 期末考査 美術・英語・音楽 避難訓練
8日(月) 教育相談 12日まで	19日(金) 生徒総会
13日(土) 中体連八幡東区陸上区内大会	24日(水) 1年ふれあい合宿
14日(日) 中体連八幡東区陸上区内大会	25日(木) 1年ふれあい合宿
15日(月) 期末考査 保体・数学・音楽	26日(金) 1年ふれあい合宿 2年進路講演会
16日(火) 期末考査 社会・理科・技家	



地球規模で考えよう ～国際理解教育～

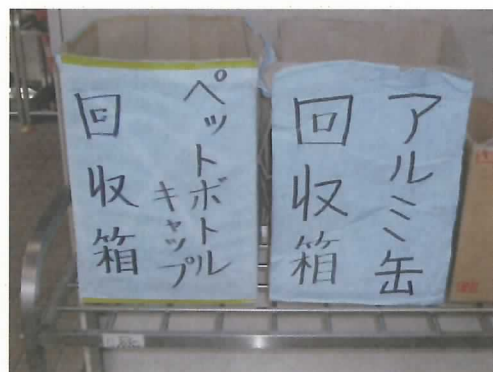
11月19日(木)に九州海外協力協会の河野菜津子さん、元青年海外協力隊員の橋口恵利子さん、三又英子さんを講師にお招きして、学年ごとに「国際理解教育」を行いました。

1・2年生は参加型研修「地球の食卓」を体験。最初に生徒たちはグループごとに異なる国の写真を受け取りました。写真にはその国のある一家とその家族の1週間分の食材が写っています。生徒たちはそこに写っている家族の服装や肌の色、建物の内装や外装、食材の特徴などからその家族が住む国がどこなのか考えるというゲームです。生徒たちは「みんな薄着なので、暑い国だ」「この人数にしては食材の量が少ない」「背景に写っている樹木が南の国っぽい」など意見を出し合いながら答えを探しました。食材や建物の様子からその国の人々の暮らしを推察するゲームを通して、日本とは違う暮らしぶりに気づいたようです。また、「青年海外協力隊体験談」では海外でのゴミ問題について知り、環境問題について考えました。



3年生は参加型研修「貿易ゲーム」を経験しました。5～6人の生徒班の一つひとつが「国」という設定のもと、国同士の貿易を行うゲームです。お金はあるけど資源がない国、お金はないけど資源がある国など「国」ごとにスタート時の条件は違って、貿易をしながら自分の国をいかに発展させるか考えました。「教育に力を入れたらいい」「軍事力を持った方がいい」などいろいろな考えが出てくる一方で、資源のある国から略奪しようとする行為もありました。ゲーム終了後に行ったふりかえりでは、「これがゲームではなく現実の世界だったら、略奪があると戦争になっていくと思った。」「他の国と同盟を結んで、一緒に発展していこうという考え方がいいと思った。」などの意見も出て、生徒たちが国と国との関係を深く考えるきっかけになりました。

尾倉中学校は生徒会が中心となってリサイクル活動に取り組み、ペットボトルキャップ、プルタブ、古紙などの回収を行っています。中でもペットボトルキャップは再生プラスチックの原材料としてリサイクル事業者で換金し、世界の子どもたちへのワクチン支援活動に利用されています。今回の「国際理解教育」で開発途上国の様子を学んだ生徒の皆さんにより一層回収活動に協力してほしいと思います。





くりきのぶかず

栗城史多氏講演会

12月8日、登山家の栗城史多さんの講演会を実施しました。

栗城さんは、世界の山に無酸素・単独登頂を挑戦し続けています。2012年のエベレスト挑戦の際、凍傷で9本の手の指の第二関節から先を失いました。周囲からは、登山家としての栗城は終わったと言われたそうです。それでもトレーニングを続け、2014年にブロードピーク(8047m)に単独・無酸素で登頂してみごと復活を果たしました。

人間の特権は、夢や目標を持つことができること。夢をかなえるためには「言葉にすること」と語ってくれました。また喜びと苦しみは表裏一体であり、振り子のようだ。苦しみが大きいほど喜びも大きい。夢の大小、叶う、叶わないは重要ではない。あきらめしないで努力することが重要である。そして最後に、「成功の反対は何もしないこと。行動することで何かができる。」と1時間の講演をまとめてくださいました。



生徒会三役改選

12月4日に生徒会の会長・副会長・書記の三役改選のための立会演説会と投票が行われました。立会演説は応援者1分、立候補者3分という短い時間でしたが、よくまとめられていて、応援者からは立候補者の人柄が、立候補者からは学校をよりよくしたいという気持ちが伝わってきました。その後、武道場に場所を移し、八幡東区の選挙管理委員会から借りてきた、正式な選挙で使用する記載台、と投票箱を使って投票が行われました。今回は信任投票で立候補者全員が信任されました。

個人情報保護法に抵触する恐れから、写真を削除します

個人情報保護法に抵触する恐れから、情報を削除します

大地学級出前授業

12月3日の大地学級の調理実習は星琳高等学校の食物調理科の先生と本校の卒業生の生徒2人が来校しての出前授業でした。大地学級の生徒以外にも本校3年生で星琳高等学校の食物調理科を希望している生徒達も参加しました。

シュークリームづくりの実習のかたわら、高校の先輩が充実している高校生活の話や将来の夢などを話してくれました。

先輩の声を聞くことができ有意義な出前授業となりました。

